



目を合わせ、顔を合わせる関係づくりを

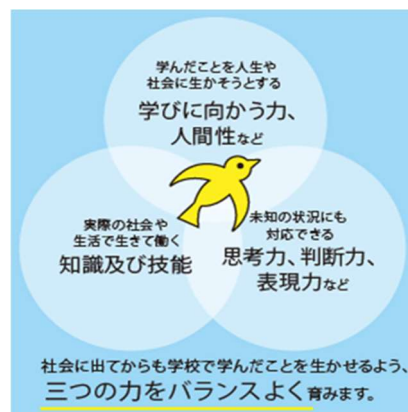
校長 竹下 護

久良岐公園の方から、鳥のさえずりがいつもより長い時間聞こえてきます。とても心地よいひとときです。上小の子どもたちの明るい声にも、毎日元気をもらっています。

新年度がスタートし、それぞれの学年では、学校教育目標「ぐんぐん にこにこ きらきら輝く 上小の子」を目指し、どのような学びづくりや仲間づくりをしていこうか、という目標を考えたり話し合ったりしていました。「学年目標」は、それぞれの学年だよりのタイトルにもなります。学校教育目標と共に学年目標もお子様とぜひ共有し、その姿に向かう活動を応援していただきたいです。よろしくお願いいたします。

4月21日（金）の授業参観（2～6年生）後の学年懇談会では、学年の担任が、目指している子どもの姿等について話をしました。テレビ放送では、私が今年度の学校経営方針を説明しました。以下がその内容です。

- 学校教育目標「ぐんぐん にこにこ きらきら輝く 上小の子」の実現を、3つの柱、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」で目指す。
- 2030年の社会で生きて働く資質・能力「(1)知識及び技能 (2)思考力、判断力、表現力等 (3)学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育成する。
- 多様な子ども、それぞれのよさをチームで伸ばす。「学級担任から学年担任へ」。横浜市の施策「チーム学年経営実践校」となり、高学年にチーム・マネジャーを置く。



文部科学省「学習指導要領リーフレット」より↑

- チームで一人ひとりの子どもの学力向上と心の安定に努め、誰もが安心して豊かに過ごせる学校にする。
- 学校運営協議会で学校経営方針の承認をいただくとともに、地域学校協働活動、PTAとの連携、保護者ボランティア活動を促進し、学校・家庭・地域が協働して子どもを育てるようにする。登校時間変更に係る各ご家庭でのご協力に感謝。
- よりよい上小の教育を通してよりよい地域を創る。「目を合わせる」「顔を合わせ」ことを大切にしたい。学校だけではなく、家庭や地域でも、目を合わせ、顔を合わせる関係づくりを。ご家庭でも、お子様と目を合わせて会話する時間を大切に。



↑チーム学年経営資料

お子様が安心して、より豊かに育つよう、今後ご理解、ご協力をお願いします。